



たくあん漬け用に干した大根を収穫する参加者たち。皆さん「地元の方がしていることすべてが魅力」と話す

農産物づくりに精を出しています。なかには、和歌山県からその魅力に引かれてやって来る人もいます。

来ることが楽しみ

生きいきした笑顔

参加者に感想を聞くと、「奥日野の澄んだ空気と水に心を引かれた」「物を作る喜びと大切を感じた」「毎月ここに来ることがとても楽しみです」と生きいきした笑顔で話してくれました。

和歌山県から参加する西浦豊子さんは、ジャガイモ掘りを体験し、「ここに来て収穫する喜びを感じました。イモに話しかけたい気持ちになりました」と感想を話します。また、「このまちには、すばらしいものがたくさんあり、



みんなで雑談するのも楽しみの一つ



田中征宏さん（米子市）

ここに住んでみたい

以前から興味があり、参加しています。田植えや稲刈りを通して一粒一粒の大切さを感じました。ここに来ると心がいやされます。できることなら住んでみたいと思っています。地元の人との交流も一つの楽しみです。

情報発信すれば人はやって来ますよ。距離は関係ないと思います。問題は企画の魅力では」という声もありました。学長の小谷博徳さん（上菅）は、「この企画を通して、生産者と消費者の距離が縮まればと思います。参加者の中で遊休農地を利用して、農業に挑戦してくれる人が出てくれればうれしい」と話しています。